

1学期の「善行者表彰」は

本年度より、今津中生徒の模範となるような行いを実践した個人や団体を各学期ごとに表彰し、皆さんに紹介することになりました。第1回は、毎日早朝より体育館内外の清掃活動に汗を流してくれている女子バスケットボール部の皆さんを表彰することになりました。

1学期の反省をしよう

○目標を持って過ごせましたか→短期目標(月)、中期目標(学期)、長期目標(年間)

- ・目標をどれくらい達成できたかな
- ・新たな目標を設定してみよう(短期目標、中期目標)

○仲間を、そして自分を大切にすることができましたか

- ・相手のことを考えた言葉や行動がとれたかな
- ・ルールを守り、責任ある行動がとれたかな

○何かに挑戦できましたか、またこれから何に挑戦しようとしていますか

- ・自分なりに挑戦したものを確認しよう
- ・これから挑戦できるものを見つけよう

※できない理由を考えるより、まず「やってみること」が大切

夏休みの過ごし方

「夏休みのしおり」の内容をよく読んで、安全で充実した夏休みにしましょう。特に次の3点を再度確認してください。

- ①命を大切に…「ルール・マナーを守る」・「交通事故」・「軽率な行為」
- ②計画的に学習に取り組む…苦手教科や分野の克服、特に3年生は受験に向けて夏が正念場
- ③活字にたくさん触れる…読書などを通して文章を読み、活字のシャワーを浴びよう

動物の癒し効果とは…

現在社会はストレスの要因になるもので溢れています。でも、ストレスに押しつぶされないように自らをコントロールできれば問題はありません。我が家には犬がいます。真っ黒で、この時期は大変暑苦しいのですが、つぶらな瞳をした犬です。名前は単純に黒い犬だから「クロ」といいます。もともとは捨て犬で、正真正銘の「雑種」です。今年で8歳になり、人間年齢で言うと50歳半ばといったところです。自分にとっては、「癒し犬」となっています。愚痴をいっても尻尾をフリフリ、すり寄ってきます。また、犬に触れることで何となく落ち着くことができます。

犬は縄文時代から人間と共に生活しており、狩猟のパートナーとして家族同様に大切にされていたようです。縄文人の心も癒していたのでしょうか。動物の持つ「癒し効果」は抜群ですね。

感謝…心温まる「花」の定期便

4月より、保護者の奥田ひろみさんからほぼ定期的に花が送られています。玄関・職員室・校長室をはじめ、学校内に飾らせていただいております。送られた花は、教職員、生徒たちをはじめ、学校を訪問する方々に安らぎを与えてくれます。大変感謝しています。

今週のことば むのたけじ「詞集たいまつ」より

倒れるなら倒れよ。また起きあがればよい。傷つくなら傷つけ。また起きあがればよい。歩き、跳び、走ることができるまでに、人間はどれだけ倒れたことか。どれだけ傷ついたことか。失敗するから成功することができる。歩きださなければケガをすることだってできやしない。

